

■
「第3回イノベーター・オブ・ザ・イヤー」、「日経アジア賞」、
「第30回ファリズミ国際賞」について（ご案内）
■

以下の各賞について、推薦依頼がありましたためお知らせいたします。

会員・連携会員の皆様をご推薦できる賞ですので、各賞にふさわしいと考えられる研究者がいらっしゃいましたら、ご推薦をお願いします。各賞の推薦要領につきましては、以下のホームページでご確認ください。

○第3回「イノベーター・オブ・ザ・イヤー」：臨床研究、基礎研究、トランスレーショナルリサーチ等、幅広い医療分野での研究に従事する方々の中から、イノベーションの推進に著しく貢献された方を顕彰することを目的としています。

締切は平成28年（2016年）9月30日（金）必着。

<http://innovator-of-the-year.com/>

○日経アジア賞：アジアの地域づくりや継続的な発展に貢献した人や団体に光をあてることを目的に、経済、科学技術、文化・社会の各分野の業績を顕彰する賞です。なお、受賞資格があるのは日本を除くアジア地域の個人・団体です。

〆切は平成28年（2016年）10月31日（土）。

<http://www.nikkei-events.jp/asiaprizes/guideline/index.html>

○第30回ファリズミ国際賞（Khwarizmi International Award）：

以下の15分野における応用研究、基礎研究、研究開発、発明・技術革新が対象とされている国際賞です。

Aerospace（航空宇宙）、Civil Engineering（土木工学）、Mechanics（力学）、Agriculture, Natural Resources, Animal Sciences & Veterinary Medicine（農業、天然資源、動物科学・獣医学）、Electrical & Computer（電気・コンピュータ）、Mechatronics（機械電子工学）、Basic Sciences（基礎科学）、Industry & Technology Management（産業・技術経営）、Medical Sciences（医学）、Biotechnology, Environment & Basic Medical Sciences（バイオテクノロジー、環境・基礎医学）、Information Technology（情報技術）、Nanotechnology（ナノテクノロジー）、Green Technology（環境保全技術）、Chemical Technology（化学技術）、Material & Metallurgy（材料・冶金）

〆切は平成28年（2016年）11月10日必着。

<http://www.khwarizmi.ir>

★-----☆

日本学術会議では、Twitter を用いて情報を発信しております。

アカウントは、@XXX_XXX です。

日本学術会議広報のTwitter のページはこちらから

http://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/text/doukousp/index.html>

=====
日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できませんので、あ

らかじめご了承ください。本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>
〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34